

2023年度心理物理学入門 講習会

精神物理学（せいしんぶつりがく、ドイツ語：psychophysik、英語：psychophysics）は外的な刺激と内的な感覚の対応関係を測定し、また定量的な計測をしようとする学問です。認知科学や工学の分野では心理物理学と呼んでいます。眼科診療や、研究に役に立つ心理物理学講習会入門を企画いたしました。

対象者：医師，視能訓練士，大学院生，心理物理学基礎研究者

開催日時：2023年11月25日（土）9:00～16:00

開催場所：東京（帝京大学を予定）

※後日オンデマンド配信あり。詳細が決まり次第日本眼光学学会HPに掲載

定員：100名

会費：会員3,000円 非会員5,000円 学生2,000円

申込：下記URLもしくはQRコードからお申込みください。当日会場でも受付いたします。

<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/020ulxwh4v831.html>



■2023年度講義プログラムと講師の予定

前半 心理物理学の基礎（各30分講演、20分質問）

1. 色覚：篠森敬三（高知工科大学）
2. 運動知覚：吉澤達也（神奈川大学）
3. 奥行知覚：金子寛彦（東京工業大学）

後半 心理物理学実験（各30分講演、20分質問）

1. 心理学的測定法：氏家弘裕（東京情報デザイン専門職大学）
2. 読字障害児の検査：池田結佳（帝京大学）
3. HMD実験刺激のプログラミング：棚橋重仁（新潟大学）

【主催】

日本眼光学学会

問い合わせ先：jsoo_sec@staffroom.jp